

## MISSION STATEMENT [使命]

東北大学は、建学以来の伝統である「研究第一」と「門戸開放」の理念を掲げ、世界最高水準の研究・教育を創造する。  
また、研究の成果を社会が直面する諸問題の解決に役立て、指導的人材を育成することによって、平和で公正な人類社会の実現に貢献する。

## HISTORY [歴史]

東北大学は、1907年(明治40年)に、東京帝国大学、京都帝国大学に続く3番目の帝国大学として創立。  
設立当初から、専門学校、高等師範学校の卒業生にも門戸を開き、さらに1913年(大正2年)には、当時の政府からの圧力にも屈せず、日本の大学として初めて、3名の女子の入学を許可し、「門戸開放」が本学の不動の理念であることを世に示した。  
東北帝国大学は、創立に当たって、世界の学界でトレーニングを積んだ若き俊秀が集まったこともあって、研究者が独創的な研究成果を次々と生み出しながら、それを学生に対する教育にも生かす「研究第一主義」の精神が確立された。  
さらに、東北大学は戦前からいち早く大学発のベンチャー企業を設立して地域産業の育成を図ったり、日常生活に最も密着した法律である家族法の研究の日本の中心になるなど、世界最先端の研究成果を社会や人々の日常生活に役立てる「実学尊重」の伝統も育んできた。  
このような精神は、第二次世界大戦、戦後の成長期を経て、グローバル化が進行する現代にも生き生きと息づいている。

## C O N T E N T S [目次]

MISSION STATEMENT [使命]	
HISTORY [歴史]	1
世界リーディング・ユニバーシティに向けて	3
2009年4月～2010年7月のレポート	
井上プラン2007(2010年度改訂版)	4
<b>最近の研究紹介</b>	
世界の小児を救うため、感染症とその実態に挑む／押谷 仁 教授	5
ジェンダーの視点に立った社会科学の再構築／辻村 みよ子 教授	6
社会の諸問題を解決する方策を科学的視点から研究／原山 優子 教授	7
動脈硬化の仕組みを解き明かす鍵／佐藤 正明 教授	8
氷河時代の人類文化を「石器」から解明／阿子島 香 教授	9
動かない植物に宿る、そこに在ることの神秘／渡辺 正夫 教授	10
モバイル通信遠隔診療システム「電子診療靴」／吉澤 誠 教授	11
「分子の相互作用」の未知を明らかに／栗原 和枝 教授	12
2009年度の主な受賞・受章(2009年8月～2010年7月)	13
<b>環境・組織・運営</b>	15
<b>教育成果</b>	17
<b>学生の活動</b>	19
<b>産学連携</b>	21
<b>国際交流</b>	23
<b>社会貢献・男女共同参画</b>	25
<b>東北大学校友会</b>	27
<b>キャンパス環境</b>	29
<b>部局等の主な成果(2009年度)</b>	31
<b>東北大学の概要</b>	
データで見る東北大学の概要・東北大学の位置	33
連絡先	34

※本冊子は、2009年4月から2010年7月までの東北大学全体の活動内容を紹介しています。  
※掲載者の所属・身分・学年等は当時のものです。

